

製品名: Gli1 (17P5) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe11461**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	118kDa

抗原情報

遺伝子名	GLI1
別名	Zinc finger protein GLI1; Glioma-associated oncogene; Oncogene GLI; Zfp5; GLI family zinc finger 1;GLI;
遺伝子 ID	2735.0
SwissProt ID	P08151
免疫原	ヒト Gli1 の合成ペプチド

背景

GLIは、ジンクフィンガータンパク質の Kruppel ファミリーに属し、哺乳類の3つの GLI タンパク質 (GLI1、GLI2、GLI3) が含まれます。転写活性化因子として作用します。正常な発達過程において、特定の遺伝子の転写を調節する可能性があります。頭蓋顔面の発達、指の発達、中枢神経系および消化管の発達に参与している可能性があります。SHH シグナル伝達を媒介し、細胞の増殖と分化を促進します。転写活性化因子として作用します (PubMed:19706761、PubMed:10806483、PubMed:19878745、PubMed:24076122、PubMed:24311597、PubMed:24217340)。DNA コンセンサス配列 5'-GACCACCA-3'に結合します (PubMed:2105456、PubMed:8378770、PubMed:24217340)。正常な発達過程において特定の遺伝子の転写を制御します (PubMed:19706761)。頭蓋顔面の発達、指の発達、中枢神経系および消化管の発達に役割を果たします。SHH シグナル伝達を媒介します (PubMed:19706761、PubMed:28973407)。SHH シグナル伝達における役割を介して、細胞の増殖および分化に参与します (PubMed:11238441、PubMed:28973407)。

研究分野

ヘッジホッグ;がんの経路;基底細胞癌;

画像データ

A549 細胞溶解物中の Gli1 発現のウェスタン プロット分析。

